

News release

スイス・リー・グループ、2014年第1四半期の決算を発表 純利益は12億米ドル、株主資本利益率は14.9%

- 堅調な引受と自然災害の発生が少なかったことから、グループの純利益は12億米ドルと好調
- 損害再保険事業の純利益は10億米ドル、保険料の伸びは7.9%、コンバインド・レシオは78.8%
- アジアおよびヨーロッパでの新規獲得契約により、生命・医療再保険事業の純利益は5,100万米ドル、保険料の伸びは15.5%
- コーポレート・ソリューションズの純利益は8,000万米ドル、保険料の伸びは35.4%となり、引き続き収益性の高い成長を継続
- アドミン・リー®の純利益は4,800万米ドル、総キャッシュフローは2億200万米ドル
- 4月の損害再保険特約更改では、適正な料率水準が維持され、保険料は14%増
- パトリック・ラーフラブが2014年9月1日付でグループ・チーフ・リスク・オフィサーに就任

チューリッヒ、2014年5月7日—スイス・リー・グループ(以下、スイス・リー)は、2014年第1四半期の純利益が12億米ドルとなったことを発表しました。全ての事業部門が今期の好調な業績に寄与し、なかでも損害再保険事業が極めて好調な業績を計上しました。4月の更改では保険料ボリュームが14%増加し、料率は依然として適正な水準を維持しています。スイス・リーは、2011年—2015年財務目標の達成に向け順調に前進しています。

スイス・リーのグループ最高経営責任者であるミシェル・M・リエスは次のように述べています。「グループの2014年第1四半期の業績は満足のいく結果となりました。損害再保険事業は、今期も極めて好調な業績を計上しました。生命・医療再保険事業は、利益の高い新規契約獲得に成功し、米国会計基準での結果は予想を下回ったものの、既存事業の見直しは順調に進んでいます。コーポレート・ソリューションズは今期も引き続き利益を伸ばし、アドミン・リー®は堅調かつ安定したキャッシュフローを生み出しました。全ての事業部門が2011年—2015年の財務目標の達成に寄与してくれると確信しています。」

Media Relations,
Zurich
Telephone +41 43 285 7171


New York
Telephone +1 914 828 6511

Hong Kong
Telephone +852 2582 3660

Investor Relations,
Zurich
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Re Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999

www.swissre.com
 @SwissRe

損害再保険事業およびコーポレート・ソリューションズの堅調な引受、および好調な運用成績

2014年第1四半期の純利益は12億米ドルとなり、好調な業績を計上した前年同期(14億米ドル)から11%減少しました。保険料および手数料収入は11%増加して76億米ドル(前年同期は68億米ドル)となりました。これは有機的成長および2012年末の大型比例再保険契約の満了によるものです。

投資収益率(年率)は3.7%に上昇しました。また運用利益は11億米ドルと好調でした。

スイス・リーの最高財務責任者である、デビッド・コールは次のように述べています。「2014年第1四半期も、この数年でスイス・リーが生み出した推進力を維持しています。再保険事業およびコーポレート・ソリューションズによる好調なコンバインド・レシオには、当社のアンダーライティングへの強いコミットメントが、そして資産運用の結果には、収益性のある安定した投資ポートフォリオでの運用実績が反映されています。一方で、魅力的な配当の継続および高い収益が見込まれる事業への資本の配分を目指す当社の資本管理方針に変更はありません。」

2014年4月末にFINMAに報告されたスイス・リーのスイス・ソルベンシー・テスト(SST)レシオの結果は241%でした。

損害再保険事業の純利益は10億米ドル

損害再保険事業の純利益は、極めて好調な業績を計上した前年同期に匹敵する10億米ドルとなりました。準備金の取り崩し、実現投資純利益、優遇税制措置を含む好調な引受実績が今期の業績に寄与しました。

既経過保険料収入は7.9%増加して38億米ドル(前年同期は35億米ドル)となりました。これは主に、大型比例再保険契約の満了によるものです。

損害再保険事業のコンバインド・レシオは、78.8%(前年同期は69.7%)でした。前期に比べて自然災害以外の損害が大きかったこと、また準備金の取り崩しが少なかったことに影響を受けました。

生命・医療再保険事業の純利益は5,100万米ドル

生命・医療再保険事業の2014年第1四半期の純利益は、5,100万米ドル(前年同期は2億2,200万米ドル)となりました。金利ヘッジの損失がこの業績に影響を与えました。

保険料収入および手数料収入は 15.5%増加して 27 億米ドルとなりました。これは主に、アジアおよびヨーロッパでの新規契約の獲得および解約された既存契約から大きな利益を得たことに起因しています。

営業利益率は 9.6%(前年同期は 13.6%)となりました。営業利益率の低下は、主に前年同期には契約の解約から大幅な利益を得たことに起因しています。

スイス・リーの経営陣は引き続き生命・医療再保険事業の収益性の強化に取り組んでおり、すでに 2004 年以前に締結した米国のポートフォリオに関連する課題への対処は順調に進んでいます。生命・医療再保険事業は、2015 年までに株主資本利益率 10-12%とする目標に向けて前進しています。

コーポレート・ソリューションズの純利益は 8,000 万米ドル、全ての保険種目で保険料が増加

コーポレート・ソリューションズの 2014 年第 1 四半期の純利益は 8,000 万米ドル(前年同期は 1 億 100 万米ドル)となりました。純利益の低下は、自然災害以外の損害が大きかったこと、また過年度に引受けた契約からの損害額が高額であったことに主に起因しています。

保険料収入は 35.4%増加して 8 億 3,000 万米ドル(前年同期 6 億 1,300 万米ドル)となりました。これは大半の保険種目での有機的成長によるものです。

コンバインド・レシオは前年同期の 87.6%から 95.2%に上昇しました。

アドミン・リー®の総キャッシュフローは 2 億 200 万米ドル

アドミン・リー®の 2014 年第 1 四半期の純利益は 4,800 万米ドル(前年同期は 7,800 万米ドル)に減益しました。これは主に低調な英国の資本市場のパフォーマンスによるものです。総キャッシュフローは 2 億 200 万米ドルとなりました。そのうち 1 億 4,200 万米ドルは、英国での事業成績がプラスに影響しての増加となりました。

厳しい環境下での 4 月の特約更改

4 月の更改では、保険料ボリュームが 14%増加しました。リスク調整後の適正料率は魅力的な水準を依然維持しています。スイス・リーは、テイラーメイド型の大型契約の締結、自然災害保険の引受けを厳格にすると同時に、世界的に収益性の高い成長が見られるカジュアルティ種目の引受け拡大を行い、ポートフォリオをより多様化することに成功しました。これは、最も高い

収益が見込まれる事業に資本を配分するというスイス・リーの戦略に沿ったものです。

パトリック・ラーフラウブがスイス・リーのグループ・チーフ・リスクオフィサー (CRO)として着任予定

スイス・リーの役員会は、前スイス金融市場監督庁の CEO であるパトリック・ラーフラウブがスイス・リーのグループ・エグゼクティブ・コミッティーのメンバーに加わり、2014 年 9 月 1 日付でグループ・チーフ・リスクオフィサー (CRO) に就任することを発表しました。

スイス・リーの会長であるウォルター・B・キールホルツは次のように述べています。「パトリック・ラーフラウブのように実力のある人材を当社の新しいグループ CRO として迎えることができ、非常に光栄です。彼は、1930 年代以降で最大規模となった金融危機の最中にも、FINMA スイス規制当局を有効に機能する組織にする大きな役割を果たしてきました。彼は以前スイス・リーで働いていたため、当社のことを熟知しているのはもちろんのこと、公的機関での経験を重ねた今、スイス・リーが今後直面するであろうリスクおよび規制の難局を率いていく万全の準備が整っている人材です。」

パトリック・ラーフラウブは、2009 年から 2014 年までスイス金融市場監督庁の CEO を務めました。それ以前には、スイス・リーにおいて傑出したキャリアを積んでおり、特にスイス・リー・イタリアのチーフ・フィナンシャル・オフィサー、ヨーロッパ・アジア地域のチーフ・フィナンシャル・オフィサー、グループ・キャピタル・マネジメントの責任者等を歴任しました。パトリック・ラーフラウブはスイスのザンクトガレン大学で修士号を取得した後、1994 年にスイス・リーに入社しました。1965 年生れ、スイス国籍です。

スイス・リー、2011 年 - 2015 年の財務目標の達成に向け順調に前進

2014 年第 1 四半期の株主資本利益率は 14.9% で、1 株当たり利益は 3.58 米ドルとなりました。3 月の発表時点で 2013 年の 1 株当たり純資産は 108.67 米ドルでした。

ミシェル・M・リエスは次のように述べています。「私は常に 2011 年 - 2015 年の財務目標達成を最も重視しています。残すところ 7 四半期となりましたが、スイス・リーは目標達成に向けて順調に前進しています。4 月の更改の結果はこの見方の確実性を強めるものです。当社の将来の成功の鍵は、サイクル・マネジメントと堅実なポートフォリオ運用、競合他社との差別化と長期的に優れた強固な財務力です。これらの当社の強みをもって、お客様だけでなく株主の方々にもご満足いただけるよう引き続き尽力して参ります。」

第1四半期決算の詳細(2014 vs 2013)

		Q1 2014	Q1 2013
損害再保険	既経過収入保険料 (百万米ドル)	3 813	3 534
	純利益 (百万米ドル)	1 003	1 009
	コンバインド・レシオ(%)	78.8	69.7
	投資収益率(%)	3.6	2.6
	株主資本利益率(%)	29.8	35.5
生命・医療再保険	既経過収入保険料および報酬(百 万米ドル)	2 672	2 313
	純利益(百万米ドル)	51	222
	営業利益率(%)	9.6	13.6
	投資収益率(%)	2.8	3.9
	株主資本利益率(%)	3.6	12.6
コーポレート・ソリュー ションズ	既経過収入保険料 (百万米ドル)	830	613
	純利益(百万米ドル)	80	101
	コンバインド・レシオ(%)	95.2	87.6
	投資収益率(%)	3.7	3.2
	株主資本利益率(%)	12.0	13.1
アドミン・リー®	既経過収入保険料および報酬(百 万米ドル)	236	322
	純利益(百万米ドル)	48	78
	投資収益率(%)	4.9	4.7
	株主資本利益率(%)	3.2	4.8
グループ連結(総 額)¹	既経過収入保険料および報酬(百 万米ドル)	7 551	6 782
	純利益(百万米ドル)	1 226	1 380
	1株当たり利益(米ドル)	3.58	4.02
	投資収益率(%)	3.7	3.4
	株主資本利益率(%)	14.9	16.6

¹ プリンシパル・インベストメントを含むグループ項目も反映している

スイス・リーについて

スイス・リー・グループは、再保険、保険、その他保険ベースのリスク移転で世界をリードする大手再保険会社です。直接またはブローカーを通じて、世界中の保険会社、中規模企業から大企業、公共部門のお客様にサービスを提供しています。あらゆる保険種目の標準商品からテイラーメイドの商品までを携え、スイス・リーは、その資本基盤と、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にするための専門知識と革新力を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、世界 60 カ所以上で事業拠点を展開しています。スタンダード & プアーズから「AA-」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A+」の格付けを取得しています。スイス・リー・グループの持株会社である Swiss Re Ltd の登録株式は、スイス証券取引所に上場しており、ティッカーシンボル SREN で取引されています。スイス・リー・グループについての詳細は、ウェブサイト(www.swissre.com)をご覧ください。か、または Twitter([@SwissRe](https://twitter.com/SwissRe)) でフォローしていただきますようお願いいたします。